

草の根・人間の安全保障無償資金協力

令和元年度「チクワワ県ンチャロの洪水被災地における
モントフォート病院手術棟建設計画」

完工式

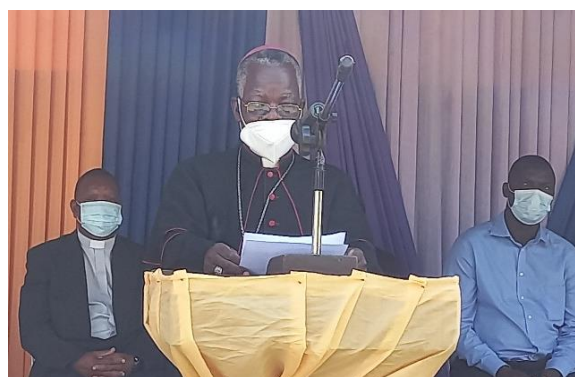
2021年5月20日



新たに建設された手術棟のオープニングを行う池田次席とムシクワ・カトリック・チクワワ大司教



新手術棟を視察する池田次席および関係者



スピーチを行う池田次席（左）とムシクワ・カトリック・チクワワ大司教（右）



スピーチを行うバンダ保健省南部地域調査官代理（左）とジムカンダ・チクワワ県知事代理（右）



地域住民の踊りの輪に加わる池田次席



モントフォート病院新手術棟

2021年5月20日、チクワワ県ンチャロ地区において、草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与金81,234米ドルをつうじて実施した「チクワワ県ンチャロの洪水被災地におけるモントフォート病院手術棟建設計画」の完工式が行われました。草の根・人間の安全保障無償資金協力（GGP）は、草の根レベルの地域住民の生活環境向上への支援協力をおこなっています。式典には、ムシクワ・カトリック・チクワワ大司教も列席しました。

このプロジェクトは、2019年10月16日、日本大使館とモントフォート病院の間において資金贈与契約が交わされました。手術棟の建設工事は予定どおり1年以内に完了しましたが、コロナ禍により完工式が延期されました。新たに建設された手術棟は、異常分娩および一般外科等の緊急手術を可能にし、病院周辺に位置する13のヘルスセンターおよびンチャロ地域の住民約18万人の健康促進に寄与します。

式典で池田次席は、本プロジェクトを成功裏に終了させたモントフォート病院関係者の努力と高い実施能力を称賛し、病院関係者およびスタッフに、患者の命を救う高貴な使命を果たすために引き続き最善を尽くすとともに施設の適切な維持管理を要請しました。